

高リスク及び非協力国・地域
FATF 声明
2016年2月19日（於：パリ）

（仮訳）

金融活動作業部会（FATF）は、資金洗浄・テロ資金供与対策に関する国際的な基準策定機関である。資金洗浄・テロ資金供与のリスクから国際金融システムを保護し、資金洗浄・テロ資金供与対策の基準の遵守強化を慫慂するため、FATFは戦略上の欠陥をもつ国・地域を特定し、これらの国・地域と協働して、国際金融システムにリスクをもたらすそうした欠陥に対処していく。

当該国・地域から生じる継続的かつ重大な資金洗浄・テロ資金供与リスクから国際金融システムを保護するため、FATFがその加盟国及びその他の国・地域に対し、対抗措置の適用を要請する対象とされた国・地域

イラン、朝鮮民主主義人民共和国（DPRK）

イラン

FATFは、イランがテロ資金供与のリスクに対処していないこと、及びそれによってもたらされる国際金融システムの健全性への深刻な脅威について、引き続き、特別に、かつ極めて憂慮している。

FATFは、加盟国への要請を再確認するとともに、全ての国・地域が、イラン系企業・金融機関を含めた同国との業務関係及び取引に対し、特別な注意を払うよう、自国の金融機関に助言することを求める。FATFは、強化された監視に加え、2009年2月25日の加盟国への要請を再確認し、イランより生じる資金洗浄・テロ資金供与リスクから金融セクターを保護するために、効果的な対抗措置を適用することを全ての国・地域に求める。FATFは、コルレス関係が対抗措置やリスク軽減措置の迂回・回避に利用されるのを防止すること、及びイラン系金融機関による自国内での支店や子会社の設置要請を検討する際に、資金洗浄・テロ資金供与リスクを考慮することを、引き続き各国・地域に求める。イランより生じるテロ資金供与の脅威が継続していることから、各国・地域はこれまでに講じた措置及び追加的な予防措置を検討し、または現在講じている措置を強化すべきである。

FATF は、特にテロ資金供与の犯罪化及び疑わしい取引の届出義務を効果的に実施することによって、同国が資金洗浄・テロ資金供与対策の欠陥に対して直ちにかつ意義ある対応を講じることを求める。同国がテロ資金供与対策体制の改善を継続するための具体的な対応を講じない場合、FATF は、対抗措置を強化するよう加盟国に要請し、かつ全ての国・地域に求めることを、2016年6月に検討する。

朝鮮民主主義人民共和国 (DPRK)

FATF は、DPRK が資金洗浄・テロ資金供与対策の体制における重大な欠陥に対処していないこと、及びそれによってもたらされる国際金融システムの健全性への深刻な脅威について、引き続き憂慮している。FATF は、同国が資金洗浄・テロ資金供与対策の欠陥に対して直ちにかつ意義ある対応を講じることを求める。

FATF は、2011年2月25日の加盟国への要請を再確認するとともに、全ての国・地域が、DPRK 系企業・金融機関を含めた同国との業務関係及び取引に対し、特別な注意を払うよう、自国の金融機関に助言することを求める。FATF は、強化された監視に加え、同国より生じる資金洗浄・テロ資金供与リスクから金融セクターを保護するために、効果的な対抗措置を適用することを加盟国に要請し、かつ全ての国・地域に求める。各国・地域は、コルレス関係が対抗措置やリスク軽減措置の迂回・回避に利用されるのを防止すること、及び DPRK 系金融機関による自国内での支店や子会社の設置要請を検討する際に、資金洗浄・テロ資金供与リスクを考慮すべきである。

(以 上)